

人権コラム(第25回)

多様な考えや価値観を持った人が共に生きるために

価値観ってそもそも何だろう？

この言葉をインターネットで調べると、物の価値についての、個人（または、世代・社会）の（基本的な）考え方とあり、具体的には「自分が大事にしているものの考え方」や「ブレない考え方の軸」、例えば「幸せな家庭を築くこと」「お金持ちになること」「好きなことで生きていくこと」等と記載されています。



大小の差はあるものの、みんなそれぞれ異なる考えや価値観をもっています。家族、友人、自分が好きな人も価値観はそれぞれ違います。そういうものなのです。

しかし、人は勝手に価値観を押し付けてしまいがちです。一方的に自分の考えを主張したり、嫌なことを相手に負担させたり・・・。

自分の気持ちを押し通そうとして、相手や周りの気持ちを無視し、押しつけてしまいます。押しつけがましい人に対して、その提案を拒否したり、断ったりすることは、相手によっては非常に難しいものです。

自分自身を振り返ると、価値観、考え方が年齢を重ねていくにしたがって固まってきていると思います。これ自体は悪いことでは無いと思いますが、時に相手の話を聞いている場合に、「そんな時間の費やし方をしていたらもったいない」とか「その考え方どうなんかな？」と行ってしまったり顔に出たりすることがあります。

なるべく、自分の考えと人の考えは別に違ってもおかしくない、というふうに考えるようにしています。

仕事に関していうと、組織として業務を行っているため、すべての考え方を取り入れることはほぼ不可能です。整理をして一定の結論を出しますが、意見調整等の際には担当職員の意見も聞いたうえで、な

るべく否定した言い方をせず、相手に丁寧に説明し、自分自身の固定した考えを押し付けないようにしていけたらと思っています。

中々、できないものですが・・・。

生活全般の中の話に戻しますと、ある程度の年齢に達したら価値観、考え方を押し付けられるより、知らず知らずに押し付けているケースが多いかもしれません。

2ちゃんねる創設者のひろゆきさんが「偏った考えを押し付ける人は、スルーしましょう」と言っていました。この言葉は私自身、一理あると思います。押し付けられた人に言い返すことができなかつたらその人に合わせないといけなくなり、しんどくなりますし、そんなことでしんどくなり、時間を削られたらとってももったいないです。

自分なりのまとめ



- ・価値観は人それぞれ、絶対に押し付けない。
- ・人の話はなるべく聞く
- ・考え方、価値観を押し付けられそうになって本当に困ったら、一旦相手と距離を置く。